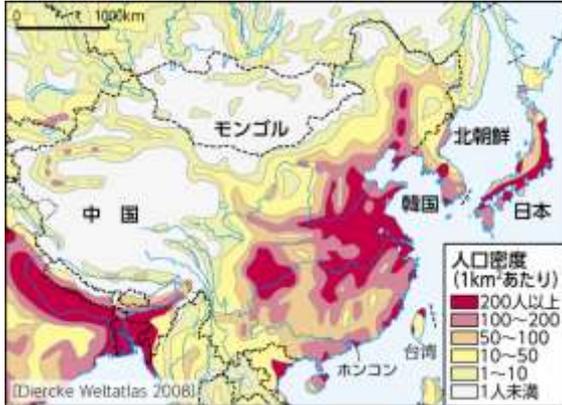


《テーマ》Economic growth in China and Korea

中国や韓国などの地域は、どのような歩みを経て、経済成長を遂げたのだろうか？

■ 東アジアの経済成長とその歩み

Q 以下の「東アジアの人口密度」の地図を見て、人口密度が高いのはどのような地域か、挙げてみよう。



▲帝国書院 地総 703『高等学校 新地理総合』P132②

(1) 急速に経済が成長した東アジア

- ① 1960年代…日本が先進工業国の仲間入り
- ② 1970年代…韓国・台湾・香港など：外国資本・技術を導入
→(1)の工業を発展…(2)と呼ばれる新興工業経済地域となる
- ③ 1970年代末…中国で高度経済成長がスタート

(2) 市場経済の導入で成長した中国

- ① 建国後…(3)を導入
→行政・教育の機能を持つ(4)が組織

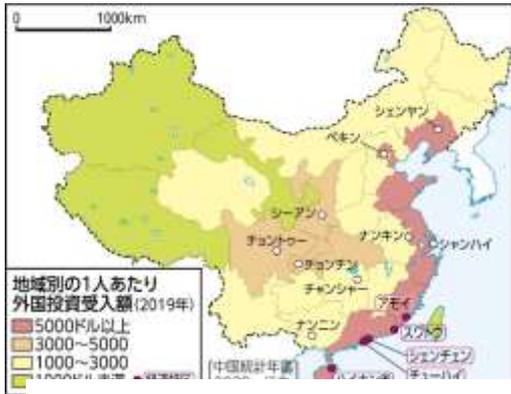
Q 計画経済のもとで、中国ではどのような課題が発生しただろうか？以下の空欄に自分の考えを記入しよう。

- ② 1970年代…(5)の仕組み導入、(6)に転換
→農村では、人民公社が解体…(7)が導入
※(8)が盛んに設立…農民たちに働く場が提供

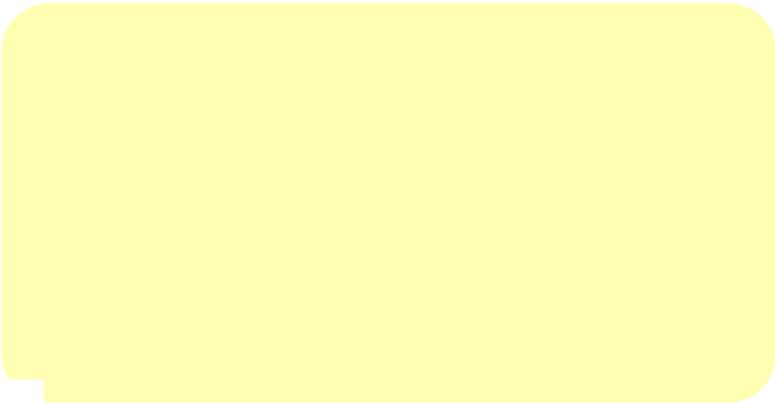
Q 生産責任制が導入されたことにより、農村ではどのような変化が起きただろうか？

③世界の工場から世界の市場へ

Q 以下の「中国の経済特区と外国投資の受け入れ」の地図を見て、外国企業の投資はどのような地域に多いか、挙げてみよう。



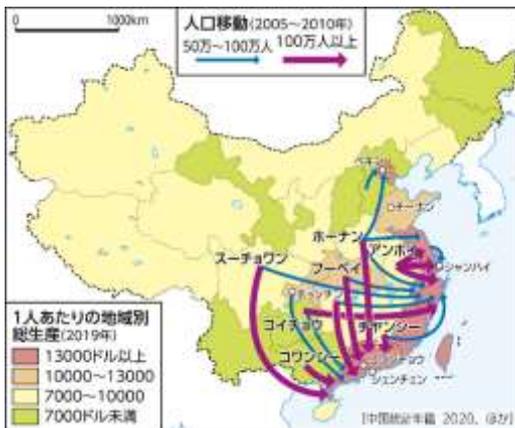
▲帝国書院 地総 703『高等学校 新地理総合』P132⑤



- (1) 南部の沿海地域に(9) を設置…国外からの企業進出が進む
- (2) 多くの工業製品で世界最大の生産国となる…(10) とよばれる
- (3) 巨大な人口をもち富裕層や中間層が急増
→世界の企業にとって魅力ある市場…(11) とよばれる

■経済成長による中国の生活の変化

Q 以下の「中国の経済格差と人口移動」の地図を見て、人口の移動は、一人あたりの地域別総生産とどのような関連があるか、考えてみよう。



▲帝国書院 地総 703『高等学校 新地理総合』P135⑤



①経済格差と人口の移動

中国の工業は沿海部を中心に発展…内陸部と農村との間に(12))

農村部…沿海部への(13))が増加…高齢者と子どもたちだけが残る

②深刻な環境問題

経済発展により、エネルギー消費量が急増…(14))などの環境問題が発生

Q 中国の主な環境問題である、**酸性雨**や**PM2.5**による被害はどのようなものがあるか、調べてみよう！

○酸性雨…

○PM2.5…

■経済成長による韓国の生活の変化

Q 以下の韓国の都市人口の地図を見て、人口が多い都市はどの地域に集中しているか、考えてみよう。



▲帝国書院 地総 703『高等学校 新地理総合』P136②

(1) 進んだネット社会と首都圏への一極集中

①ブロードバンド回線…早くから普及→インターネットが人々の生活に浸透

※ゲーム・ショッピングなど

②首都圏への(15)

政治・経済・文化など…ソウルを中心とした首都圏へ

→土地や住宅の価格が高騰、高層の集合住宅が増加



▲釜山の海岸線沿い

(2) 現代に息づく韓国の伝統文化

- ①(16)…冬の厳しい寒さをしのぐための伝統的な床下暖房
- ②(17)…伝統的な保存食
- ③(18)…15世紀に考案、母音と子音を合わせた表音文字
- ④(19)…祖先をまつり、年長者を敬う



(3) 経済成長の背景と日韓交流の深まり

Q1 以下の年表を見て、空欄A～Cに当てはまる語句を埋めてみよう！

年代	出来事
1960年代	(A)を主体として、輸出指向型の工業化を進める ※軽工業中心
1970年代	重化学工業(自動車や船舶など)への転換に成功 →めざましい成長を遂げる=(B)
1980年代	半導体や家電製品が有力な輸出品に成長
1997年	アジア通貨危機、経済に大きな打撃を受ける →(C)を中心とした経済再生

Q2 日本と韓国の交流は、時代によってどのように変化していったのか、簡単にまとめてみよう。